

令和7年度

千代中 学びプラン（3年）



小田原市立千代中学校

1 学びプランについて

「千代中学びプラン」は、学習指導要領に示されている目標や内容に基づき、学習目標を実現するための学習活動を検討し、1年間の学習計画として示したものです。単元（学習のまとまり）の学習を終えて、何ができるようになっているのかという姿を具体的に想定したものです。そして、単元の学習を終えた時にその力が身についているかどうかを見取る（評価する）ために、どのような方法を用いるのかを観点ごとに示しています。

学びプランは、1年間の学習計画を簡潔にまとめていますが、生徒には、単元ごとに「単元計画」を提示し、単元の学習計画や身につける力をより詳しく説明していきます。学びに必要な授業時数や課題、教材、評価等について、単元計画ではさらに具体的にすることで、生徒は見通しをもって学びやすくなり、単元末で振り返りの時間を設けるので、日々の学習へ向かう姿勢（粘り強さ）も向上することも期待できます。また、単元の振り返り（単元テスト等）を、どのタイミングで、どのような形式で行うかということも「単元計画」で伝えていきます。

2 学習指導要領のポイント

新しい時代に必要となる資質・能力（3つの柱）

知識及び技能 何を理解しているか 何ができるか	思考力・判断力・表現力等 理解していること・できる ことをどう使うか	学びに向かう力、人間性等 どのように社会・世界とかか わり、よりよい人生を送るか
-------------------------------	--	--

- 平成29年に学習指導要領が改定され、中学校では令和3年度から全面実施となりました。これに伴い、「観点別学習状況の評価」の観点が次のように整理されました。前学習指導要領の4つの観点（国語科は5つ）が、全ての教科で3つの観点になりました。

観点別学習状況評価の各観点（評定へ総括する評価）

関心・意欲・態度
思考・判断・表現
技能
知識・理解



知識及び技能
思考力・判断力・表現力
主体的に学習に取り組む態度

個人内評価

人間性等 ※観点別学習状況の評 価・評定になじまない 部分
--

知識及び技能	学習の過程を通した知識及び技能の習得状況。 それらを既にある知識や技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習の場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得しているか。
思考力・判断力・表現力	知識や技能を活用して課題を解決する等、必要な思考力・判断力・表現力等を身につけているか。
主体的に学習に取り組む態度	知識や技能の習得や、思考力・判断力・表現力等を身につけたりするに、自分の学習状況を把握して学習の進め方について試行錯誤するなど、自らの学習を調整しながら学ぼうとしているか。
人間性等	観点別学習状況の評価や評定には示しきれない「感性、思いやりなど」、生徒一人ひとりのよい点や可能性、進歩の状況の「個人内評価」

3 観点別学習状況の評価について

単元ごとの学習の目標（規準）に照らし合わせて、どこまで目標が達成できたのかを観点別に評価します。

A°	十分満足できると判断できるもののうち、特に程度の高いもの
A	十分満足できると判断されるもの
B	おおむね満足できると判断されるもの
C°	努力を要すると判断されるもの
C	一層努力を要すると判断されるもの

4 観点別学習状況の評価から評定へ

単元ごとの学習の積み重ね、前期と後期の評定を出します。評定については、観点別学習状況の評価（A° = 5 点、A = 4 点、B = 3 点、C° = 2 点、C = 1 点）から計算し、その合計値で評定を出します。

組み合わせの代表例	合計値	評価と評定
A° A° A°	15点	評定 = 5 (15点～14点)
A° A° A	14点	十分満足できると判断されるもののうち、特に程度の高いもの
A° A A	13点	評定 = 4 (13点～11点)
A A A	12点	十分満足できると判断されるもの
A A B	11点	
A B B	10点	評定 = 3 (10点～8点)
B B B	9点	おおむね満足できると判断されるもの
B B C°	8点	
B C° C°	7点	評定 = 2 (7点～5点)
C° C° C°	6点	努力を要すると判断されるもの
C° C° C	5点	
C° C C	4点	評定 = 1 (4点～3点)
C C C	3点	一層努力を要すると判断されるもの

5 今年度の定期テスト・実力テストの予定

	1、2年生	3年生
前期定期テスト	9月9日、10日 (5教科)	6月18日、19日 (5教科)
後期定期テスト	2月5日、6日 (5教科)	11月6日、7日 (5教科)
実力テスト	2月25日 (5教科)	1月15日 (5教科)

・定期テストは2回ですが、各教科で単元ごとにテスト等を実施します。

学習評価について

《評価の目的》

学習評価は評定の成績を確認するためだけでなく、自分のよい点や進歩の状況などを積極的に確認し、学習したことの意義や価値を実感できるようにすることでさらに目標や課題をもって学習を進めていくようにすること（学習改善）を目的としています。



つまり・・・

評価によって生徒自身が自ら学習を振り返って次の学習に向かうことができる事が大切！

従来の振り返りは、

定期テスト後に反省

→ テスト範囲には今まで学習してきた複数の単元が含まれているので、単元を遡るほど学習直後の記憶が薄れ、内容の振り返り効果が上がりにくい。また、定期テスト実施の時点で、すでに新しい単元学習が始まっているので、意欲的に振り返ろうという意識になりにくい。

前期や後期の成績が出た時

→ 年間の半分の学習が終わっているため、振り返りや反省等が単元ごとに行いにくく、改善するにも時間が経ちすぎている上に、改善の余地が大きい場合は諦めがちになってしまいます。（次の学習への意欲につながりにくい）また、その時点で新しい単元の学習も進行しているので、復習する気が起きにくい！



そこで・・・

千代中学校では比較的小さい範囲で学習状況を確認できるように、**学習内容のまとまりごとに**課題や振り返り、小テスト（単元テストなど）を実施しています。（したがって、小テスト等の頻度が高いため、生徒の負担を考慮して令和3年度から定期テストを年間4回から2回に減らしています）

【単元はじめ】 単元の学習計画・評価計画を受け取り、見通しを持つ → **日々の学習**に取り組む

【単元末】 課題・振り返り・小テスト・評価票等返却 → 自分の理解度を把握し**学習改善を考える**

【次の単元】 単元の学習計画・評価計画を受け取り、見通しを持つ

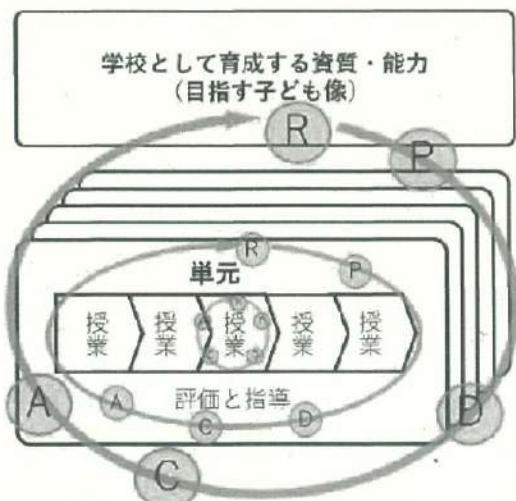
前の単元で考えた**学習改善**を行いながら、次の単元の**日々の学習**を進める

（・・・くり返し・・・）

→ 各単元の総括として定期テストに臨む

したがって、定期テストは年間2回ですが、その分、年間を通して、短い期間での確認や振り返り、小テストや提出物等があるため、単元の小テストなどは増えています。

定期テストの1週間前だけあわてて勉強するのではなく、毎日コンスタントに少しづつ勉強して学習の習慣をつけていくこともねらいの一つです。



《学習成績について》

前期、後期といった大きい範囲ではなく、学習内容ごとの小さな範囲で学習状況を確認できるように、学習内容のまとめごとに自己の学習成果がわかる評価票等を配付します。

評価票等を分析 → 自分の理解度を把握・改善していく → 次の学習に生かす → …くり返し
→ 前期の成績

評価の目的は、生徒自身が自ら学習を振り返って次の学習に向かうことができるよう^にすることなのです！！

学習指導要領は、各教科における観点別学習状況の評価の観点が、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3観点になっています。

評価の観点	評価方法の例
知識・技能	ペーパーテスト、文章による説明、式やグラフによる表現 観察・実験など
思考・判断・表現	ペーパーテスト、論述、レポート、発表、班での話し合い 作品の制作など
主体的に学習に取り組む態度	ノートやレポートの記述、授業中の発言、行動観察 振り返りシートなど

各教科で学習のまとめごとに評価票等が出され、どのような学習状況であったのかが確認できるようになっています。



令和7年度 第3学年 年間カリキュラム

…ガイダンス…単元の振り返り

第3学年 国語科 年間計画・評価計画

月	単元名	つけたい力		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む力
4	世界はうつくしいと	詩に用いられている技法や語句、表現に着目して考えたり朗読したりしている。	筆者の言いたいことを踏まえて読む前と後で、自分の中の変化を味わい読み深めている。	進んで語感を磨き、今までの学習を生かして詩の解釈しようとしている。
	1 深まる学びへ 握手	抽象的な概念を表す語句などを用いて、登場人物の人物像を表している。	「現在」と「回想」の部分を読み分け、物語の展開のしかたの効果について考えている。 登場人物の生き方や価値観を読み取り、自分の知識や経験と比較しながら考えている。	粘り強く物語の展開のしかたを捉え、学習課題に沿って作品を批評したり、考えたことを伝え合ったりしようとしている。
5	学びて時に之を習ふ 意見を聞き、適切さを判断する	教材文を参考に歴史的背景を押さえ、教材の書き下し文や訓読文を読むことを通して、「論語」の世界に親しんでいる。 根拠としている情報について、事実関係や裏付けなどに注意して聞いている。	人間の生き方に関する孔子の考えを、自分の生き方や生活と関連づけて考えている。 多様な考え方を持つ聞き手の存在を想定しながら、違憲と根拠、理由付けの適切さを判断し、改善点を検討している。	今までの古典の学習を生かしながら「論語」に対する自分の考えを伝え合おうとしている。 聞き取った内容や意見と根拠の適切さを進んで評価し、今までの学習を生かして助言を与えるとしている。
	単元テスト・定期テスト ワークシート	単元テスト・定期テスト ワークシート	単元テスト・定期テスト ワークシート	振り返りシート ワークシート
6	2 視野を広げて作られた「物語」を超えて 論理の展開を意識して書こう	ゴリラの事例と人間社会の話に着目して、具体と抽象の関係を理解している。 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	論説の特性を踏まえ、原因と結果、意見と根拠、具体と抽象などの関係に着目して、論理の展開のしかたを図式化するなどして捉えている。 説得力のある文章にするために、論理の展開や意見と根拠、その結び付きを考えながら、文章の構成を工夫している。	進んで文章の構成や論理の展開のしかたについて評価し、情報と情報の関係について深めた理解を生かして、文章にまとめようとしている。 論理の展開や意見と根拠、それらを結びつける「理由付け」などを粘り強く考え、学習課題に沿って説得力のある小論文を書こうとしている。
	単元テスト ワークシート	単元テスト ワークシート	単元テスト ワークシート	振り返りシート
7	3 言葉とともに俳句の可能性	俳句で使われている語句の意味を理解したり、豊かなイメージを喚起する効果的な語句に着目したりしている。 俳句の形式とその特徴	修学旅行や運動会での自分の思いや感動がわかりやすく伝わるよう、語句や表現を工夫して俳句を創作している。	進んで文章の種類とその特徴について理解し、学習課題に沿って、鑑賞文を書いたり俳句を創作したりしようとしている。

	語彙を豊かに	<p>について理解し、俳句を創作している。</p> <p>和語・漢語・外来語について理解し、相手や場面に応じて適切に使い分けている。</p> <p>古典や近代文学、年配の人たちとの会話の例などの中から、自分たちの世代とは異なる言葉の使い方を見つけている。</p>		進んで和語・漢語・外来語を理解し、今までの学習生かして、相手や場面に応じて適切に使い分けようとしている。また、時間の経過により言葉の変化や世代により言葉の違いについて進んで理解し、学習課題に沿って相手や場面に応じた言葉を選んで伝えようとしている。
		単元テスト ワークシート	単元テスト ワークシート	振り返りシート
9	4 状況の中で 挨拶 故郷	比喩や象徴的な表現に着目し、文脈の中での意味を考えている。	詩に用いられている比喩や象徴的な表現の効果について自分の考えをまとめている。 現代社会の状況と重ね合わせながら詩を読み深め、作者の思いや考えに対して自分の考えをまとめている。	詩の構成や表現のしかたについて積極的に評価し、学習課題に沿って読み深めた詩について、感じたことや考えたことを伝え合おうとしている。
		文学作品を読むことが、自分の人生や自分が生きている社会について深く考えるきっかけになることに気づいている。	自分の知識や経験と比べたり、語り手や人物の立場、時代背景などを変えて読んでみたりして、作品のもつ特性や価値を探っている。 「私」が考えている「希望」や望む社会の在り方などについてどう考えるか、根拠に基づいて自分の意見を述べている。	粘り強く文章を批判的に読み、今までの学習を生かして小説を批評したり、自分の考えをまとめようしたりしている。
10	定期テスト・単元テスト ワークシート	定期テスト・単元テスト ワークシート	振り返りシート	
	5 自らの考えを複数の意見を読んで、考えよう	一つの課題に対して書かれた複数の文章を読み比べることが、自分の生きている社会について深く考えるきっかけとなることに気付いている。	観点を決めて文章を比較したり、自分の知識や経験と照合したりしながら批判的に読み、筆者の物の見方や考え方について考えている。 提言の内容、論理の展開、表現のしかたについて、自分の知識や経験と結び付けたり、討論したりして、評価している。	三つの文章を批判的に読むことに粘り強く取り組み、学習課題に沿って自分の考えを文章にまとめようとしている。

	考え方を効果的伝えよう	「意見と根拠」「具体と抽象」など、情報と情報との関係に関する知識を生かして論理の展開を考えている。	文体や表現技法などを検討したり、自分の意見を支える根拠となる資料を引用したりして、文章を工夫している。 読み手からの助言を踏まえて、自分の批評文における批評の観点や表現、論理の展開などのよい点や改善点などを見出している。	自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように、粘り強く工夫し、学習の見通しをもつて批評文を書こうとしている。
11		定期テスト・単元テストワークシート	定期テスト・単元テストワークシート	振り返りシート
	6 いにしえの心を受け継ぐ 君待つと 夏草	三つの歌集の歌を比較したり朗読したりして、それぞれの作者の心情や情景を想像している。気に入った言葉や表現の効果などに気づき、引用している。 作者や作品について興味をもち、俳句と地の文との関係に注意しながら朗読している。 古典の言葉を引用して鑑賞文やメッセージを書いている。	心情や情景、和歌の表現方法などについて自分の考えをもっている。 芭蕉の「旅」についての考えを読み取り、現代の「旅」がもつ意味と比較している。 芭蕉が見たものや感じたことを想像している。 自分の思いを表現するのにふさわしい文章の種類を選び、相手の状況を踏まえて構成を工夫してメッセージを書いている。	進んで和歌の表現のしかたについて評価し、見通しをもつて鑑賞文を書こうとしている。 人間、社会、自然などについて進んで自分の意見をもち、今までの学習を生かして発表したり文章にまとめたりしようとしている。
		定期テスト・単元テストワークシート	定期テスト・単元テストワークシート	振り返りシート
12	7 価値を生み出す それでも、言葉を話す 話し合いを効果的に進めよう	抽象的な概念を表す語句について、言葉の意味を辞書で確かめたり、具体的な事例を挙げたりしながら理解している。 抽象化の技能を生かし、複数の発言の共通点を抽出し、結び付けてまとめている。	文章を多角的に検討したり、例証や反証を試みたりして、筆者の考えについて理解を深めている 文章を批判的に読んだり話し合ったりすることを通して、言葉に対する自分の意見を確立している。 進行のしかたを工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。	言葉や社会、人間などについて粘り強く自分の意見をまとめ、今までの学習を生かして理解したことや考えたことについて話し合ったり発表したりできる。 積極的に進行の工夫とその効果を分析し、今までの学習を生かして話し合いの効果的な進め方について考えようとしている。

		定期テスト・単元テスト ワークシート	定期テスト・単元テスト ワークシート・話し合い	振り返りシート 話し合い
1	<p>8 未来へ向かって</p> <p>律儀な桜</p> <p>わたしを束ねないで</p>	<p>桜を巡る筆者の経験や考え方を読み取ったり、読書が人と自然について考えるきっかけとなると気付いたりしている。</p> <p>言葉の使われ方や表現の特色に気をつけながら詩を朗読している。</p>	<p>自分の知識や経験と結び付けながら文章を読み、人と自然に対する自分の考えを持っている。</p> <p>詩に描かれた情景や作者の思いを想像しながら、社会状況や人間の生き方にについて考えている。</p>	<p>人間、社会、自然などについて進んで自分の意見をもち、今までの学習や経験を生かして批評したり考えを伝え合つたりしようとしている。</p> <p>詩を読んで進んで考えを広げたり深めたりし、今までの学習を生かして、作品の価値や自分の可能性について考えをまとめようとしている。</p>

令和7(2025)年度 3年生 社会科 年間計画・評価計画

指導者 千代中学校 片野 直哉

時期 月	単元名	つけたい力		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む力
前期 4~ 7月	歴史的分野 第4章 近代国家の歩みと国際社会 第4節から 歴史的分野 第5章 近代(後半) 二度の世界大戦と日本 第6章 現代の日本と世界	新政府が岩倉使節団の派遣や国境の画定などの新たな外交を進め、やがて自由民権運動の広がりを背景に大日本帝国憲法が制定されたことを理解している。 2つの大戦期や現代の社会や生活の変化、世界の動きと日本との関連などに着目して、事象を関連付けるなどして、近代や現代の社会の変化やの様子を多面的・多角的に考察し、表現している。	大日本帝国憲法と帝国議会の成立過程に着目して、外国との関係や現代の政治とのつながりを考察し社会の様子を表現している。 2つの大戦期や現代の社会や生活の変化、世界の動きと日本との関連などに着目して、事象を関連付けるなどして、近代や現代の社会の変化やの様子を多面的・多角的に考察し、表現している。	議会政治の始まりについて、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追及しようとしている。 写真などの資料の読み取りを通して、大戦期や現代の学習の見通しを立て、よりよい社会の実現を視野に、この単元における課題をすすんで追究しようとしている。
		小テスト、単元テスト、定期テスト、ワークシート、	小テスト、単元テスト、定期テスト、ワークシート、	ワークシート、単元テスト、
7月 ~ 9月	公民的分野 第1部 現代社会 第1章 現代社会と文化 第2章 現代社会をとらえる 枠組み	現代日本の特色として少子高齢化、情報化、グローバル化などが見られることについて理解している。現代社会における文化の意義や影響について理解している。	位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、少子高齢化、情報化、グローバル化などが現在と将来の政治、経済、国際関係に与える影響について、また、文化の継承と創造の意義について多面的・多角的に考察し、表現している。	私たちが生きる現代社会と文化の特色について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。
		小テスト、単元テスト、定期テスト、ワークシート、	小テスト、単元テスト、定期テスト、ワークシート、	ワークシート、単元テスト、
9月 ~10 月	公民的分野 第2部 政治 第1章 日本国憲法 第2章 民主政治	人間尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解している。日本国憲法が基本的人権の尊重、国民主権及び平和主義を基本的原則としていることについて理解している。 基本的人権を守る政治を実現するための民主政治について理解している	対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、我が国の政治が日本国憲法に基づいて行われていることの意義について多面的・多角的に考察し、表現している。	人間の尊重についての考え方や日本国憲法の基本的原則、それを実現するための民主政治などについて、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。

		小テスト、単元テスト、定期テスト、ワークシート	小テスト、単元テスト、定期テスト、ワークシート	ワークシート、単元テスト
10月 ～ 11月	公民的分野 第3部 経済 第1章 市場経済 第2章 財政	市場経済の基本的な考え方について理解している。その際、市場における価格の決まり方や資源の配分について理解している。財政及び租税の意義、国民の納税の義務について理解している。	対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、個人や企業の経済活動における役割と責任、財政及び租税の役割について多面的・多角的に考察し、表現している。	市場の働きと経済について、現代社会に見られる課題や国民の生活と政府の役割について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。
		小テスト、単元テスト、定期テスト、ワークシート、新聞	小テスト、単元テスト、定期テスト、ワークシート、新聞	ワークシート、単元テスト、新聞（レポート）
12～1 月	公民的分野 第4部 國際 第1章 國際社会	世界平和の実現と人類の福祉の増大のためには、国際協調の観点から、国家間の相互の主権の尊重と協力、各国民の相互理解と協力及び国際連合をはじめとする国際機構などの役割が大切であることを理解している。	対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などに着目して、日本国憲法の平和主義を基に、我が国の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	世界平和と人類の福祉の増大について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。
		小テスト、単元テスト、定期テスト、ワークシート、	小テスト、単元テスト、定期テスト、ワークシート、	ワークシート、単元テスト、新聞（レポート）
1～2 月	第2章 課題の探究	持続可能な社会を形成することに向けて、社会的な見方・考え方を働かせ、課題を探究する活動を通して、次の資質・能力を身に付けている。	社会的な見方・考え方を働かせ、私たちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題を多面的・多角的に考察、構想し、自分の考えを説明、論述している。	私たちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。
		小テスト、単元テスト、定期テスト、ワークシート、	小テスト、単元テスト、定期テスト、ワークシート、	ワークシート、単元テスト、新聞（レポート）

令和7年度 3年生 数学科 年間計画・評価計画

月	単元名	つけたい力		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む力
4	1章 式の計算 1節 多項式の計算	○単項式と多項式の乗法及び多項式を単項式で割る除法の計算をすることができる。	○既に学習した計算の方法と関連付けて、式の展開をする方法を考察し表現することができる。	○式の展開について考えようとしている。 ○式の展開について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。
	2節 因数分解	○因数、因数分解の意味を理解している。 ○公式を用いる簡単な因数分解をすることができる。	○既に学習した計算の方法と関連付けて、因数分解をする方法を考察し表現することができる。	○式の展開や因数分解について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。
5	3節 式の利用		○文字を用いた式で数量及び数量の関係を捉え説明することができる。	○式の展開や因数分解を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。
	(評価計画)	定期テスト 単元テスト ワーク やり直しテスト	定期テスト 単元テスト レポート ワークシート	レポート 夏季休業中の課題 ワークシート やり直しテスト
6	2章 平方根 1節 平方根	○数の平方根を根号 $\sqrt{}$ を用いて表すことができる。 ○有理数と無理数について理解している。		○数の平方根の必要性と意味を考えようとしている。
	2節 根号をふくむ式の計算	○数の平方根を含む簡単な式の計算をすることができる。 ○具体的な場面で数の平方根を用いて表したり処理したりすることができる。	○既に学習した計算の方法と関連付けて、数の平方根を含む式の計算の方法を考察し表現することができる ○数の平方根を具体的な場面で活用することができる。	○数の平方根について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ○数の平方根を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。
7	(評価計画)	定期テスト 単元テスト ワーク やり直しテスト	定期テスト 単元テスト レポート ワークシート	レポート 夏季休業中の課題 ワークシート やり直しテスト
	3章 2次方程式 1節 2次方程式の解き方	○2次方程式の必要性と意味及びその解の意味を理解している。 ○因数分解したり平方の形に変形したりして二次方程式を解くことができる。	○因数分解の考え方を基にして、2次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 ○平方根の考え方を基にして、2次方程式を解く方法を考察し表現することができる。	○2次方程式の必要性と意味を考えようとしている。 ○2次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。
9	2節 2次方程式の利用	○解の公式を知り、それを用いて2次方程式を解くことができる	○2次方程式を具体的な場面で活用することができる。	○2次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。
	(評価計画)	定期テスト 単元テスト ワーク やり直しテスト	定期テスト 単元テスト レポート ワークシート	レポート ワークシート やり直しテスト
10	4章 関数 $y=ax^2$ 1節 関数 $y=ax^2$	○関数 $y=ax^2$ の意味を理解している。 ○関数 $y=ax^2$ の変化や対応の特徴を理解している。 ○事象の中には関数 $y=ax^2$ として捉えられるものがあることを知っている。	○関数 $y=ax^2$ として捉えられる2つの数量について、変化や対応の特徴を見いだし、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。 ○関数 $y=ax^2$ を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。	○関数 $y=ax^2$ について考えようとしている。 ○関数 $y=ax^2$ について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ○関数 $y=ax^2$ を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。
	2節 いろいろな関数	○いろいろな事象に中に、関数関係があることを理解している。		

	(評価計画)	定期テスト 単元テスト ワーク やり直しテスト	定期テスト 単元テスト レポート ワークシート	レポート ワークシート やり直しテスト
1 1	5章 相似な図形 1節 相似な図形	○基本的な立体の相似の意味を理解している。 ○三角形の相似条件について理解している。 ○見いだした相似な図形を記号∞を用いて表すことができる。	○三角形の相似条件などを基にして図形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。 ○相似な図形の性質を具体的な場面で活用することができる。	○平面図形の相似の意味及び三角形の相似条件について考えようとしている。 ○図形の相似について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。
1 2	2節 平行線と相似 3節 相似な図形の面積比・体積比		○平行線と線分の比についての性質を見いだし、それらを確かめることができる。	○図形の相似を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。 ○図形の相似について学んだことを生活や学習に生かさうとしている。
	(評価計画)	定期テスト 単元テスト ワーク やり直しテスト	定期テスト 単元テスト レポート ワークシート	レポート ワークシート やり直しテスト
	6章 円 1節 円周角と中心角	○円周角と中心角の関係の意味を理解し、それが証明できることを知っている。 ○円周角の定理の逆について理解している。	○円周角と中心角の関係を見いだすことができる。	○円周角と中心角の関係について考えようとしている。
	2節 円周角の定理の利用		○円周角と中心角の関係を具体的な場面で活用することができる。	○円周角と中心角の関係について学んだことを生活や学習に生かさうとしている。 ○円周角と中心角の関係を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている
	(評価計画)	定期テスト 単元テスト ワーク やり直しテスト	定期テスト 単元テスト レポート ワークシート	レポート ワークシート やり直しテスト
1	7章 三平方の定理 1節 三平方の定理	○三平方の定理の意味を理解し、それが証明できることを知っている。	○三平方の定理を見いだすことができる。	○三平方の定理について考えようとしている。
	2節 三平方の定理の利用		○三平方の定理を具体的な場面で活用することができる。	○三平方の定理について学んだことを生活や学習に生かさうとしている。 ○三平方の定理を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている
	(評価計画)	単元テスト ワーク やり直しテスト	単元テスト レポート ワークシート	レポート ワークシート やり直しテスト
2	8章 標本調査 1節 標本調査	○全数調査の意味、及び標本調査の必要性と意味を理解している。 ○コンピュータなどの情報手段を用いるなどして無作為に標本を取り出し、整理することができる。	○標本調査の方法や結果を批判的に考察し表現することができる。 ○簡単な場合について標本調査を行い、母集団の傾向を推定し判断することができる	○標本調査の必要性と意味を考えようとしている。 ○標本調査について学んだことを生活や学習に生かさうとしている。 ○標本調査を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。
	(評価計画)	単元テスト ワーク やり直しテスト	単元テスト レポート ワークシート	レポート ワークシート やり直しテスト

第3学年 理科A 年間計画・評価計画

月	単元名	つけたい力		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	単元1 生命の連續性			
4	【1章】 生物の成長とふえ方 ①生物のふえ方 ②細胞のふえ方	・生物の成長とふえ方に関する特徴に着目しながら、細胞分裂と生物の成長、生物の増え方について理解している。	・生物の成長とふえ方について、その特徴や関係性を見いだし表現している。	・生物のふえ方に関する現象を科学的に探求しようとしている。
5	【2章】 遺伝の規則性と遺伝子 ①親の特徴の伝わり方 ②遺伝の仕組み ③遺伝子の本体	・遺伝の規則性と遺伝子についての基本的な法則を理解している。	・遺伝の規則性と遺伝子についての実験を通して、その結果から特徴や規則性を見いだし表現している。	・遺伝子の規則性と遺伝子に関する現象を科学的に探求しようとしている。
6	【3章】 生物の種類の多様性と進化 ①生物の共通性と多様性 ②進化の証拠 ③生物の移り変わりと深化	・生物の種類の多様性と進化に関する特徴に着目しながら、生物の種類の多様化と進化についての基本的な概念を理解している。	・生物の種類の多様性と進化に関する実験を通して、その結果から徳陽や規則性を見いだし表現している。	・生物の種類の多様性と進化に関する現象を科学的に探求しようとしている。
		ワークシート、小テスト、単元テスト、定期テスト	ワークシート、小テスト、単元テスト、定期テスト	単元計画表
	単元2 宇宙を見る			
7	【1章】 宇宙の天体 ①太陽 ②太陽系 ③宇宙の広がり	・太陽の表面の観察方法を知り、太陽が自転していることを理解している。 ・太陽系の惑星の特徴と位置関係を理解している。	・太陽の観察から、黒点の運動を根拠として太陽の自転を見いだし表現している。 ・各惑星について、共通性と相違点をもとにグループ分けの観点を見いだし表現している。	・太陽系の恒星や惑星等に関して化学的に探求しようとしている。
9	【2章】 太陽と恒星の動き 1 太陽の動き 2 星座の星の動き	・透明半球を使って太陽の1日の動きを適切に記録している。また、季節によって太陽の動きに変化が起きることを理解している。 ・星の1日の動きや1年の動きについて理解している。	・透明半球上の記録から、太陽の動きの特徴を考え、表現する。 ・地球の自転と公転による太陽や星の見かけの運動の規則性を見いだす。	・太陽と星の動きに関する現象を科学的に探求しようとしている。
	【3章】 月と金星の動きと見え方 ①月の動きと見え方 ②金星の動きと見え方	・月や金星の動きについて、地球との位置関係と地球からの見え方を関連付けて理解している。	・月食と日食の現象の原理について、地球と月と太陽の関係性を考え、表現している。	・月と金星の動きに関する現象を科学的に探求しようとしている。
		ワークシート、小テスト、単元テスト、定期テスト	ワークシート、小テスト、単元テスト、定期テスト	単元計画表

	単元3 化学変化とイオン			
10	<p>【1章】 水溶液とイオン ①電流が流れる水溶液 ②電解質の水溶液に電流が流れたときの変化 ③電気を帯びた粒子の正体</p> <p>【2章】 電池とイオン ①金属のイオンのなりやすさ ②電池のしくみ ③日常生活と電池</p> <p>【3章】 酸・アルカリと塩 ①酸性やアルカリ性の水溶液の性質 ②酸性やアルカリ性の性質を決めているもの ③酸性・アルカリ性の強さ ④酸とアルカリを混ぜたときの変化 5 イオンで考える中和</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・イオンのモデルと関連付けながら化学反応式で表し、化学変化のようすを理解している。 ・電池のしくみを金属板と水溶液をもとに理解している。また、水溶液に電圧を加えて電流を流す実験方法を習得している。 ・酸性やアルカリ性の水溶液について、指示薬の特徴をもとに水溶液の性質を見極める方法を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・化学変化について見通しをもって観察・実験を行い、イオンと関連付けてその結果を分析して解釈している。 ・電池のしくみについて、電流が流れる条件をイオンと関連付けて考察し、表現している。 ・中和反応のようすについて、酸やアルカリの正体となるイオンを用いて考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・化学変化とイオンに関わる現象を科学的に探求しようとしている。 ・電池とイオンに関わる現象を科学的に探求しようとしている。 ・酸・アルカリと塩に関わる現象を科学的に探求しようとしている。
11		ワークシート、小テスト、単元テスト、定期テスト	ワークシート、小テスト、単元テスト、定期テスト	単元計画表
12		ワークシート、小テスト、単元テスト、定期テスト	ワークシート、小テスト、単元テスト、定期テスト	単元計画表
	単元4 自然と人間			
1	<p>【1章】 自然界のつり合い ①生物どうしのつながり ②生態系における生物の数量的関係 ③生物の死骸のゆくえ ④生物の活動を通じた物質の循環</p> <p>【2章～5章】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活と社会を関連付けながら、生物どうしのつり合いについて理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生産者や消費者、分解者の特徴をもとに、自然界で起こる食物連鎖や自然界のつり合いについて考え、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然界のつり合いに関わる現象を科学的に探求しようとしている。
2		ワークシート、小テスト、単元テスト	ワークシート、小テスト、単元テスト	単元計画表

第3学年 理科B 年間計画・評価計画

担当 山本

月	指導計画	つけたい力		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	1章 力の合成と分解【7時間】 1 水中の物体にはたらく力 (2時間)	○水圧は水の重さによって生じ、深さが深いほど大きく、あらゆる向きにはたらきことを理解する。 ○水中にある物体には、物体にはたらく水圧の差から浮力が生じることを理解する。	○実験1の結果から、水中のおもりにはたらきのようすについて考察することができる。	
5	2 力の合成 (3時間)	○ばねばかりなどを使って、合力とともに2力の関係調べることができる。 ○力の合成や合力の意味、合力の求め方を理解する。	○1つの物体にいくつかの力がはたらく場合に、物体にはたらきの関係について考えることができます。	○探究の過程をふり返り、角度をもってはたらき2力とその合力の関係を見いたそうとする。
6	3 力の分解 (1時間)	○力の分解や分力、分力の求め方を理解する。		○章の学習を通して、自身の変容に気づくことができる。
定期テスト、単元テスト、章テスト				
7	2章 物体の運動【10時間】 1 運動の表し方 (2時間)	○物体の速さについて理解する。 ○記録タイマーなどを使って、物体の運動のようすを調べることができます。		
9	2 水平面上での物体の運動 (4時間)	○記録タイマーなどを使って、一定の力がはたらき続ける物体の運動のようすを調べることができます。 ○物体に力がはたらかないときの運動について理解する。	○テープに記録された実験結果から、一定の力がはたらき続けたときの台車の運動を考察することができます。 ○力がはたらかないときの物体の運動を考えることができます。	
10	3 斜面上の物体の運動 (3時間)		○斜面上の台車の運動のようすについて仮説を立て、実験を計画することができます。 ○斜面上の物体の運動のようすについて、物体にはたらき力と関連づけて説明することができます。 ○斜面上の物体にはたらく重力を、斜面に垂直な方向と平行な方向に分解して考察することができます。	○他者とかかわりながら、探究の過程をふり返り、課題を解決しようとする。
	4 物体間での力のおよぼし合い (1時間)	○作用・反作用の法則について理解する。		○章の学習を通して、自身の変容に気づくことができる。
定期テスト、単元テスト、章テスト				
11	3章 仕事とエネルギー【8時間】 1 仕事 (3時間)	○理科でいう仕事について理解する。 ○動滑車や斜面を使う場合と使わない場合について、物体を持ち上げたときの仕事の量を調べることができます。 ○仕事の原理について理解する。 ○仕事率について理解する。		
11	2 エネルギー (4時間)	○エネルギーについて理解する。 ○位置エネルギーについて理解する。 ○運動エネルギーについて理解する。	○位置エネルギーの大きさと高さや質量の関係を考察することができます。 ○運動エネルギーの大きさと速さや質量の関係を考察することができます。	○他者とかかわりながら、運動エネルギーの大きさと速さや質量の関係について探究する。
12	3 位置エネルギーと運動エネルギー (1時間)	○力学的エネルギー保存の法則について理解する。		○章の学習を通して、自身の変容に気づくことができる。
定期テスト、単元テスト、章テスト				
	4章 多様なエネルギーとその移り変わり【3時間】 1 エネルギーの種類 (1時間) 2 エネルギーの変換と保存 (2時間)	○いろいろな種類のエネルギーがあることを理解する。 ○エネルギーは相互に変換することができることを理解する。	○「ためしてみよう」の結果から、エネルギーの変換効率について考えることができます。	○章の学習を通して、自身の変容に気づくことができる。
定期テスト、単元テスト、章テスト				
1	5章 エネルギー資源とその利用【4時間】 1 生活を支えるエネルギー (1時間) 2 エネルギー利用上の課題 (2時間) 3 エネルギーの有効利用 (1時間)	○いろいろな発電のしくみやそれぞれの特徴を理解する。 ○放射線の種類や性質、利用方法および、人体への影響を理解する。	○エネルギーを利用していくときに、どのようなことが問題となるのか考えることができます。 ○これまでの学習をふり返り、持続可能な社会をつくるために、エネルギー資源の開発や利用における課題について考察する。	○章の学習を通して、自身の変容に気づくことができる。
定期テスト、単元テスト、章テスト				

第3学年 英語科 年間計画・評価計画

月	単元名	つけたい力		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	Unit 1 Virtual Safari tour Daily Life 1 計画を立てよう	受け身の文, let/help+人・もの+動詞の原形, tell+人+that+文の構文について正確に理解する。 be going to, want to ~ など、予定や希望を表す表現や語句の意味や働きを理解している。	記事から読み取った事実などをもとに、伝える内容を整理し、感心したことや驚いたことを伝えたり書いたりする。 週末の計画を立てるために、週末の予定について必要な情報を聞き取っている。	積極的に自分の意見を伝えたり、友達の意見を聞いたりしようとする。
5		単元テスト(Unit 1)	単元テスト(Unit 1)	週末の計画を立てるために、週末の予定について必要な情報を聞き取ろうとしている。 単元テスト(Unit 1) ワークシート、授業の取り組み
6	Unit 2 Our School Trip Daily Life 2 留守番電話	現在完了形の〈完了〉や〈経験〉の用法の意味・形・使い方を理解している。	話し合いをまとめるために、グループで参加するコースについての話し合いを聞き、話し手の意見の要点を捉えている。	話し合いをまとめるために、グループで参加するコースについての話し合いを聞き、話し手の意見の要点を捉えようとしている。
		不定詞の副詞的用法、Could you～?など依頼を表す表現や語句、交通手段や場所や持ち物に関する語句などの意味や働きを理解している	伝言の内容を確かめて対応するために、留守番電話から、必要な情報を聞き取っている。	伝言の内容を確かめて対応するために、留守番電話から、必要な情報を聞き取ろうとしている。
7	Unit 3 Lessons from Hiroshima Let's Read 1 Visas for 6,000 Lives World Tour! Speak Up!	定期試験	定期試験	定期試験 ワークシート、授業の取り組み
		現在完了形の「継続」、現在完了進行形、It is ~ (for 人)+to+動詞の原形の構文について正確に理解する。 単元テスト(Unit 3) パフォーマンステスト(やりとり)	自分の考えや感想を友達に伝えるために、考え方や感想を整理して、その理由といっしょに適切に発表する。 単元テスト(Unit 3) パフォーマンステスト(やりとり)	友達の発表のよいところを積極的に見つけようとする。
9	You Can Do It! 1 学校生活について意見をまとめよう Unit 4 AI Technology and Language Let's Read 2 Living with Robots	杉原千畝の功績を知るために、伝記を読み、おおまかな内容を捉えている。	杉原千畝の功績を知るために、伝記を読み、おおまかな内容を捉えようとしている。	
		世界を変える若者たちについて知るために、紹介動画を見て、おおまかな内容を捉えている。	世界を変える若者たちについて知るために、紹介動画を見て、おおまかな内容を捉えようとしている。	
Daily Life 3 レシピ	既習の表現・語句の意味や働きの理解をもとに、杉原千畝の伝記の内容を読み取る技能を身につけていく。	海外の中学生たちと意見交換をするために、学校生活について書かれた意見文を読み、おおまかな内容を捉えている。	海外の中学生たちと意見交換をするために、学校生活について書かれた意見文を読み、おおまかな内容を捉えようとしている。	
	既習の表現・語句の意味や働きの理解をもとに、学校生活についての意見文の内容を読み取ったり話し合ったりする技能を身につけていく。	関係代名詞 which, who, that が主語となる文などについての理解をもとに、AI の技術と外国語学習について、投稿文の内容を読み取ったり、自分の意見を書いたりする技能を身につけていく。	関係代名詞 which, who, that が主語となる文などについての理解をもとに、AI の技術と外国語学習について、投稿文の内容を読み取ったり、自分の意見を書いたりする技能を身につけていく。	
Daily Life 3 レシピ	説明文を読んで内容を理解したり音読したりする。	ロボットを必要とする人たちやその人たちに役立つロボットについて、自分の考えを述べる。	ロボットを必要とする人たちやその人たちに役立つロボットについて、自分の考えを述べる。	
	単元テスト(Unit 4) パフォーマンステスト(やりとり)	単元テスト(Unit 4) パフォーマンステスト(やりとり)	単元テスト(Unit 4) パフォーマンステスト(やりとり) ワークシート、授業の取り組み	

	Unit 5 My Dreams for the Future	関係代名詞 which, that が目的語になる文や、文による後置修飾などについての理解をもとに、世界が抱える課題について書かれたプレゼンテーション原稿の内容を読み取る技能を身につけている。	世界にはどんな課題があるのかを考えるために、プレゼンテーションの原稿を読んで、おおまかな内容を捉えている。	世界にはどんな課題があるのかを考えるために、プレゼンテーションの原稿を読んで、おおまかな内容を捉えようとしている。
10	Daily Life 4 講演	環境問題に関する語句や、資料を示すときに用いる語句や表現などの意味や働きを理解している。	講演の話題や話し手の伝えたいことを知るために、講演を聞いて、おおまかな内容を捉えている。	講演の話題や話し手の伝えたいことを知るために、講演を聞いて、おおまかな内容を捉えようとしている。
		単元テスト (Unit 5)	単元テスト (Unit 5)	単元テスト (Unit 5) ワークシート、授業の取り組み
	Unit 6 The Chorus Contest	動詞の-ing 形による後置修飾、過去分詞による後置修飾、間接疑問文などについての理解をもとに、登場人物のおすすめの作品を聞き取ったり、自分のおすすめの作品について話したりする技能を身につけている。	旅立つ友達に送るプレゼントの参考にするために、登場人物のおすすめの作品についての会話を聞いて、大間かな内容を捉えている。 友達に作品をすすめるために、自分のおすすめの作品について伝えたい情報を整理して説明したり、相手からの質問に答えたりしている。	旅立つ友達に贈るプレゼントの参考にするために、登場人物のおすすめの作品についての会話を聞いて、おおまかな内容を捉えようとしている。 友達に作品をすすめるために、自分のおすすめの作品について伝えたい情報を整理して説明したり、相手からの質問に答えたりしようとしている。
	You Can Do It! 2 持続可能な社会に向けリポートしよう	既習の表現・語句の意味や働きを理解している。	世界の 10 代の若者による持続可能な社会に向けた取り組みについて知るために、2 つの報告を読んで、要点を捉えている。	世界の 10 代の若者による持続可能な社会に向けた取り組みについて知るために、2 つの報告を読んで、要点を捉えようとしている。
11	Unit 7 Tina's Speech	If I could ~. や I wish I could ~. の仮定法の文などについての理解をもとに、中学校 3 年間の思い出について、スピーチの内容を聞き取ったり話したりする技能を身につけている。	「今の自分」を伝えるために、テーマと話す内容を整理して、適切な表現を使って、伝え方を工夫して思いが伝わるスピーチをしている。登場人物の思い出に残っていることを知るために、スピーチを聞いて、内容の要点を捉えている。	声の大きさや発音、イントネーション、アイコンタクトなどに配慮し、中学校 3 年間の思い出を振り返り、クラスメイトと分かち合うために、伝え方を工夫して、思いが伝わるスピーチをしようとしている。
		定期試験	定期試験	定期試験
		パフォーマンステスト (スピーチ)	パフォーマンステスト (スピーチ)	パフォーマンステスト (スピーチ)
	World Tour 2 If the World Were a Village of 100 people	既習の表現・語句の意味や働きの理解をもとに、世界の現状についての音声や動画の内容を聞き取る技能を身につけている。	世界の現状について知るために、音声を聞いたり紹介動画を見たりして、おおまかな内容を捉えている。	世界の現状について知るために、音声を聞いたり紹介動画を見たりして、おおまかな内容を捉えようとしている。
12	Let's Read 3 Changing the World	スピーチを読んで内容を理解したり音読したりする。	話し手の主張を知るために、スピーチを読んで内容を適切に理解する。	話し手がいちばん伝えたいことは何か考えながら、スピーチを読もうとする。
		既習の表現・語句の意味や働きを理解している。	大切な人に感謝の気持ちを伝えるために、内容や表現を工夫して、手紙を書いている。	大切な人に感謝の気持ちを伝えるために、内容や表現を工夫して、手紙を書こうとしている。
1	Unit 8 Goodbye, Tina	ライティング	ライティング	ライティング
	You Can Do It! 3 自分たちのこれからに言葉を贈ろう	ライティング	ライティング	ライティング
1	Let's Read more 1 Elections in Norway (入試対策)	〈技能〉既習の表現・語句の意味や働きの理解をもとに、選挙についての記事の内容を読み取る技能を身につけている。	日本とノルウェーの選挙の様子の違いを知るために、記事を読み、おおまかな内容を捉えている。	日本とノルウェーの選挙の様子の違いを知るために、ノルウェーの選挙を紹介する記事を読み、おおまかな内容を捉えようとしている
	Let's Read more 2 Fight for Equality (入試対策)	〈知識〉既習の表現・語句の意味や働きを理解している。	人種差別に立ち向かった少女について知るために、伝記を読み、おおまかな内容を捉えている。	人種差別に立ち向かった少女について知るために、伝記を読み、おおまかな内容を捉えようとしている。
2	Let's Read more 3 A Story from The Adventures of Tom Sawyer (入試対策)	・「トム・ソーヤの冒険」の 1 節を読んで内容を理解したり、音読したりする。	・話のおもしろさを味わうために、物語を読んで適切に内容を理解する。	・トムが発見した人間行動の法則について、積極的に友達と話し合う。

英語 A では教科書の Unit を中心に、英語 B は Let's read や Daily Life を扱います。

第3学年 音楽科 年間計画・評価計画

月	単元名	つけたい力		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	【歌唱】 「花」	・歌詞の内容や情景と曲想とのかかわりを感じ取ることができる。 ・曲に合った発声方法で歌うことができる。	曲に合った発声の仕方や強弱などの歌唱表現について考え、創意工夫することができる。	・歌詞の情景や曲想に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習に取り組んでいる。 ・我が国で長く歌われ親しまれている歌曲の良さを味わっている。
		単元テスト 実技テスト 授業中の見取り	単元テスト 実技テスト ワークシート 授業中の見取り	単元テスト 実技テスト ワークシート 授業中の見取り
	【器楽】 アルトリコーダー (アルトリコーダーは短時間ずつ毎回扱う)	・リコーダーの歴史や構造、種類などについて知る。 ・曲種に応じた奏法を理解し、実践することができる。	曲想や全体の響きを感じ取って、表現を工夫し演奏することができる。	リコーダーの演奏に関心を持ち、様々な表現を通して、より良い演奏になるよう主体的・協働的に器楽の学習に取り組んでいる。
		単元テスト 実技テスト 授業中の見取り	単元テスト 実技テスト ワークシート 授業中の見取り	単元テスト 実技テスト ワークシート 授業中の見取り
5 6	【鑑賞】 「ブルタバ」	・曲が作られた背景について理解している。 ・曲の構成や演奏形態について理解している。	音楽を形づくっている要素に着目し、情景がどのように表現されているのか自分なりに感じ取ることができる。	オーケストラの響きや標題ごとの情景を特徴づける音楽的要素に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の活動に取り組んでいる。
7 9 10	【歌唱】 文化活動発表会 クラス自由曲	単元テスト ワークシート 授業中の見取り	単元テスト ワークシート 授業中の見取り	単元テスト ワークシート 授業中の見取り
		・歌詞の内容や構造を理解することができる。 ・音色や響き、言葉の特性、曲種に応じた発声ができる。 ・響きや声を聴いて合わせることができる。	歌詞の内容と曲想とのかかわりについて自分なりに考え、言葉にしたり、表現を工夫したりすることができる。	歌詞の意味や曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習に取り組んでいる。
	授業中の見取り	授業中の見取り	授業中の見取り	授業中の見取り
11	【鑑賞】 新版歌祭文 「野崎村の段」	・声や楽器の音色、節回しなど、音楽を形づくっている要素や構造について理解している。 ・音楽の特徴を背景となる文化や歴史、他の芸術と関連付けて理解している。	声や楽器の音色、節回しなど、音楽を形づくっている要素や構造を知り、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取ったことをもとに楽曲の良さや美しさを味わって聴いている。	音楽の特徴や他の芸術とのかかわりに関心を持ち、鑑賞する学習に積極的に取り組もうとしている。
12	【創作】 編曲	単元テスト ワークシート 授業中の見取り	単元テスト ワークシート 授業中の見取り	単元テスト ワークシート 授業中の見取り
		・拍や拍子、様々なリズムなどの音楽を形づくっている要素を理解している。 ・課題や条件に沿った音の選択や組み合わせの技術を身につける。	自分のイメージと音楽を形づくっている要素とを結び付け、創作表現を創意工夫することができる。	創作活動に関心を持ち、様々な音を用いて音楽活動を楽しみながら積極的に学習に取り組んでいる。
	ワークシート 授業中の見取り	ワークシート 授業中の見取り	ワークシート 授業中の見取り	ワークシート 授業中の見取り
12 1 2 3	【歌唱】 卒業式の歌	・歌詞の内容や構造を理解することができる。 ・音色や響き、言葉の特性、曲種に応じた発声ができる。 ・響きや声を聴いて合わせることができます。	歌詞の内容と曲想とのかかわりについて自分なりに考え、言葉にしたり、表現を工夫したりすることができる。	歌詞の意味や曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習に取り組んでいる。
	授業中の見取り	授業中の見取り	授業中の見取り	授業中の見取り

2025年度 第3学年美術科 年間指導計画および評価計画

月	題材名	つける力		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む力
4	【行事を飾る旗】	・アクリル絵の具の特性と空中に飾られる旗という状況を考え、美しく彩色する。	・配色を確認、再考しながら自分のイメージが伝わるように工夫する。 ・運動会当日に会場に飾られた旗を見て、パブリックアートとしての作品の良さを味わう。	・行事を盛り上げるという目的や自分が表現したいイメージに近づけるよう取り組む。
		○作品 ○単元テスト	○作品 ○ワークシート	○ワークシート
6	【篆刻】	・印の歴史を知る ・篆刻刀の使い方を理解し丁寧に文字を彫る。	・自分の名前の文字を自分らしい書体でデザインする。	・自分らしさと技法に適したデザインになるように繰り返しアイディアを練る。
		・抽象彫刻とはどのようなものを理解する。 ・用具を適切に使い、形を彫り進める。 ・表面のキズを段階的に消し、なめらかに整える。	・「やさしい形」をテーマに、抽象的な彫刻を考える。	
夏期休業	【鑑賞レポート】 美術展やTV番組などで作品を鑑賞し、自分なりの考え方や感想をレポートにまとめれる。	・作品が制作された背景や技法などの情報を理解する。	・作品から感じたことを、その理由なども含めてレポートにまとめる。	・積極的に、作品のようさを感じようとする。
			○レポート	○レポート
9	(抽象彫刻の続き)	・用具を適切に使い、形を彫り進める。 ・表面のキズを段階的に消し、なめらかに整える。	・自分の作りたい形を造り上げるまでの過程をイメージし、段階的に制作を進められるようにする。	・表面のキズが消えるように用具を変えながら削りキズが消えない場合は前の段階に戻るなど根気強く制作を進める。
		○単元テスト ○作品	○ワークシート ○単元テスト ○作品	○ワークシート ○授業中の見取り
11	【カラフルライトスクラッチ】	・ニードルの使い方を理解し丁寧に制作を進める。 ・ニードルのタッチや重ねなどを考えて、スクラッチの線を有効に使い表現する。	・自分の表現したいイメージと素材の特性を活かすことを考えて構成する。 ・制作後に相互鑑賞し合い、それぞれの良い点を見いだし、ワークシートに記入する。	・自分の表したい作品のイメージを考え、資料を用意する等の準備をする。 ・細かな作業に集中して取り組む。
		○作品	○作品 ○ワークシート	○ワークシート ○授業中の見取り

令和7(2025)年度
小里原市立中学校
保健体育科

明隆村中 理愛田浦 勲義原野先生担当科教

前期

1月 5日 6日 7日

令和7年度 3年生 保健体育科 年間計画・評価計画

月	単元名	つけるべき力		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む力
4月	【単元1】 体づくり運動	○知識 ・運動を継続する意義、体の構造、運動の減速などについて理解している。	・自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教えあおうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとすること、話し合いに貢献しようとすることなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。
4月	【単元2】 陸上競技 リレー	○知識 ・技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 ○技能 ・リレーでは、中間層へのつなぎを滑らかにして速く走ることやバトンの受け渡しで自走者のスピードを十分高めることができる。	・動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・陸上競技に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとすること、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとすることなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。
5～ 6月	【選択Ⅰ】 球技 ・ネット型 (バレーボール) ・ベースボール型 (ソフトボール)	○知識 ・技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 ○技能 ・ネット型では、役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。 ・ベースボール型では、安定したバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と連携した守備などによって攻防をすることができる。	・攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとすること、作戦などについての話し合いに貢献しようとすること、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること、互いに助け合い教えあおうとすることなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。
5～ 6月	【選択Ⅰ】 武道 ・剣道	○知識 ・伝統的な考え方、技の名称や見取り稽古の仕方、体力の高め方などについて理解している。 ○技能 ・剣道では、相手の動きの変化に応じた基本動作や基本となる技を用いて、相手の構えを崩し、しかけたり応じたりするなどの攻防をすることができる。	・攻防などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・武道に自主的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を大切にしようとすること、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとすることなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。
7～ 9月	【選択Ⅱ】 球技 ・ゴール型 (ハンドボール・サッカー)	○知識 ・技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 ○技能 ・ゴール型では、安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。	・攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとすること、作戦などについての話し合いに貢献しようとすること、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること、互いに助け合い教えあおうとすることなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。
7～ 9月	【選択Ⅱ】 ダンス	○知識 ・ダンスの名称や用語、踊りの特徴と表現の仕方、交流や発表の仕方、運動観察の方法、体力の高め方などについて理解している。 ○技能 ・創作ダンスでは、表したいテーマにふさわしいイメージを捉え、個や群で、緩急強弱のある動きや空間の使い方で変化をつけて即興的に表現したり、簡単な作品にまとめたりして踊ることができる。 ・現代的なリズムのダンスでは、リズムの特徴を捉え、変化とまとめを付けて、リズムに乗って全身で踊ることができる。	・表現などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・ダンスに自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教えあおうとすること、作品や発表などの話し合いに貢献しようとすること、一人一人の違いに応じた表現や役割を大切にしようとすることなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。
10 ～ 11 月	【選択Ⅲ】 器械運動 ・マット運動 ・跳び箱運動 ・平均台運動	○知識 ・技の名称や行い方、運動観察の方法、体力の高め方などについて理解している。 ○技能 ・マット運動では、回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに安定して行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを構成し演技することができる。 ・跳び箱運動では、切り返し系や回転系の基本的な技を滑らかに安定して行うこと、条件を変えた技や発展技を行うことができる。 ・平均台運動では、体操系やバランス系の基本的な技を滑らかに安定して行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを構成し演技することができる。	・技などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・器械運動に自主的に取り組むとともに、よい演技を讃えようとする、互いに助け合い教えあおうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとすることなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。

10 ～ 11 月	【選択Ⅲ】 陸上競技 ・走り幅跳び ・走り高跳び	○知識 ・技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 ○技能 ・走り幅跳びでは、スピードに乗った助走から力強く踏み切って跳ぶことができる。 ・走り高跳びでは、リズミカルな助走から力強く踏み切り滑らかな空間動作で跳ぶことができる。	・動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・陸上競技に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとすること、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとすることなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。
11 ～ 12 月	【選択Ⅳ】 球技 ・ネット型 (バドミントン・卓球・ソフトテニス)	○知識 ・技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 ○技能 ・ネット型では、役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。	・攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとすること、作戦などについての話し合いで貢献しようとすること、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること、互いに助け合い教え合おうとすることなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。
11 ～ 12 月	【選択Ⅴ】 アダプティッドスポーツ・ニュースポーツ (ホッケー、アルティメット、ディスクゴルフ)	○知識 ・それぞれの競技のルールやマナー、技術の名称や行い方を理解している。 ○技能 ・それぞれの競技の技能を身に付け、仲間と共に楽しむことができる。	・攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・障がいの有無にかかわらず、生涯にわたりスポーツに親しむ大きさを感じながら、競技に自主的に取り組むとともに、相手を尊重し、作戦などの話し合いで貢献しようとすること、互いに助け合い教え合おうとすることなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。
	【体育理論】	○知識 ・文化としてのスポーツの意義について理解している。 (ア)スポーツの文化的意義 (イ)国際的なスポーツ大会の文化的な役割 (ウ)人々を結びつけるスポーツ	・文化としてのスポーツの意義について、自己の課題を発見し、より良い解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えている。	・文化としてのスポーツの意義についての学習に自主的に取り組もうとしている。
	【保健分野】 ・健 康な 生 活 と 病 気 の 预 防 ・健 康と 環 境	・健康な生活と疾病の予防、健康と環境について、個人生活を中心として科学的に理解しているとともに、基本的な技能を身に付けている。	・健康な生活と疾病の予防、健康と環境について、個人生活における健康に関する課題を発見し、その解決をめざして科学的に思考し判断しているとともに、それらを他者に伝えている。	・健康な生活と疾病の予防、健康と環境について、自他の健康の保持増進や回復についての学習に自主的に取り組もうとしている。
☆評価計画 (年間を通して)	単元テスト 観察による評価 学習カード・ワークシートの内容	学習カード・ワークシートの内容 観察による評価	学習カード・ワークシートの内容 観察による評価	

第3学年 技術科 年間計画・評価計画

月	単元名	つけたい力		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	4編 1章 情報の技術の原理・法則と仕組み	○情報のデジタル化や処理の自動化、システム化、情報セキュリティなどに関わる基礎的な技術の仕組みを理解する。	○情報の技術に込められた工夫を読み取ることができる。 ○情報の技術の見方・考え方につなげることができる。	○安全に利用するための情報セキュリティを理解し、進んで情報の技術と関わり、主体的に技能を身に付けようとする。
5		ワークシート、単元テスト	ワークシート、単元テスト	ワークシート
6	4編 3章 計測・制御のプログラミングによる問題解決	○安全・適切なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる。	○情報の見方・考え方を働かせて、問題を見いだして課題を設定し解決できる。	○自分なりの新しい考え方や捉え方によって、解決策を構想しようとする。 ○自らの問題解決とその過程を振り返り、より良いものとなるように改善・修正しようとする。
7		ワークシート、プログラミング	ワークシート、プログラミング	ワークシート
8	4編 1章 コンピュータと情報通信ネットワーク	○情報のデジタル化や処理の自動化、システム化、情報セキュリティなどに関わる基礎的な技術の仕組みを理解する。	○情報の技術に込められた工夫を読み取ることができる。 ○情報の技術の見方・考え方につなげることができる。	○進んで情報の技術と関わり、主体的に理解し技能を身に付けようとする。
9		ワークシート、単元テスト	ワークシート、単元テスト	ワークシート
10	4編 4章 社会の発展と情報の技術	○生活や社会に果たす役割や影響に基づいた情報の技術の概念を理解している。	○より良い生活や持続可能な社会の構築に向けて情報を評価し、適切に選択、管理・運用したり、新たな発想に基づいて改良、応用したりすることができます。	○より良い生活や持続可能な社会の構築に向けて、情報の技術を工夫し想像していくとする。
11		ワークシート	ワークシート	ワークシート
12	4編 2章 双方向性のあるコンテンツのプログラミングによる問題解決	○情報通信ネットワークの構成と、情報を利用するための基本的な仕組みの理解・	○情報の見方・考え方を働かせて、問題を見いだして課題を設定し解決できる。	○自らの問題解決とその過程を振り返り、より良いものとなるように改善・修正しようとする。
1		ワークシート	ワークシート	ワークシート
2	4編 2章 双方向性のあるコンテンツのプログラミングによる問題解決	○情報通信ネットワークの構成と、情報を利用するための基本的な仕組みの理解・	○情報の見方・考え方を働かせて、問題を見いだして課題を設定し解決できる。	○自らの問題解決とその過程を振り返り、より良いものとなるように改善・修正しようとする。
3		ワークシート	ワークシート	ワークシート

第3学年 家庭科 年間計画・評価計画

月	単元名	つけたい力		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4月	幼児の生活と家族 ～幼児の心身の発達について学ぶ～ ＜生活の課題と実践＞ 保育実習に向けて ～実習：名前ワッペン～ 幼児のおやつづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児の心身の発達や生活習慣の形成について理解している。 ・食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。 ・幼児の発達を促す食事やおやつに対する配慮を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児の生活習慣や成長にかかる食事について問題を見いだして課題を設定し、実践した結果の考察を通して課題解決する力を身に附けています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児の発達を支えるために、課題に対してよりよいものを目指し改善しようとしている。
5月				
6月				
7月	評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・単元テスト ・包丁を用いた実技試験 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元テスト ・ワークシート記述 ・夏休みレポート 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート記述 ・夏休みレポート
9月				
10月	幼児の遊びと発達 ～なぜ幼児は遊ぶのか学ぶ～ ＜保育園訪問＞	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児にとっての遊びの意義や、幼児が遊びを通して得られる経験について理解している。 ・幼児の成長を促すおもちゃについて理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児にとっての遊びの意義について考える中で、幼児とのかかわり方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想、改善する力を身につけています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児にとっての遊びの意義について、自分がどのように幼児とかかわっていくか考え、実践しようとしている。
11月				
12月	評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・単元テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元テスト ・ワークシート記述 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート記述
1月				
2月	保育園実習振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児の心身の発達や生活習慣の形成にかかる保護者や地域の役割について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの学習を生かし、幼児にかかる地域の一員として問題を見いだして課題を設定し、実践した結果の考察を通して課題解決する力を身に附けています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児とのふれあい体験を通して、様々な視点で幼児や地域とのかかわりについて主体的に取り組み、実践しようとしている。
3月	評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート記述 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元テスト ・ワークシート記述 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート記述